予算決算特別委員会 令和3年度当初予算 所管予算案説明資料

 1 所管予算案総括表
 P
 1

 2 事業概要
 秘書広報課
 P
 2

 自治連携課
 P
 5

1 所管予算案総括表

市長公室

(1)一般会計予算額			[単位:千円]
課名	令和3年度 予算額	令和 2 年度 予算額	増減額
秘書広報課	73, 297	82, 920	▲ 9,623
自治連携課	103, 517	103, 843	▲ 326

(2)特別会計予算額			[単位:千円]
	令和3年度 予算額	令和 2 年度 予算額	増減額

_(3) 所管の重点施策		[単位:千円]
事業名 予算説明書の事業名	予算額 所管課	事業概要
4 『B』 i 地域産業イノベー ション推進事業	7, 500	「稼ぐ力」を新たに生み出し強化するため、B -biz LINK、BEAMS、BEPPU
4 『B』 i 地域産業イノベー ション推進に要する経費	秘書広報課	PROJECTと連携し、新たな「ひと・も の・しごと」づくりを支援します。
ひとまもり・まちまもり自治 区形成事業		地域が連携して共通の課題解決に向けて取り組むこした。大塚大学などの建場へたるない。
協働事業推進に要する経費		むことを支援するための補助金を交付し、中規 模多機能自治区形成を推進します。

款	項	目	事業		事業名称	所管課
02	01	01	0105	秘書に要す	-る経費	秘書広報課
予算額		国県	支出金	地方債	その他	一般財源
	11,000					11, 000

【事業の目的】

特別職(二役)の秘書に関する業務、渉外、儀式及び交際事務等に関する業務を行います。

【事業概要】

市内で行われる各種大会の後援等贈呈品の受付、市交際費(慶弔、祝儀、懇親会等会費)等 に関する業務を行います。

- · 各種大会後援等贈呈品費 274千円
- ・市交際費 800千円
- 九州市長会地元開催負担金 2,500千円

【実績等】

令和元年度

- ·各種大会後援等贈呈品費 219千円
- ・市交際費 476千円

款	項	目	事業		事業名称	所管課	
02	01	01	0107	市政功労者	肯等表彰に要する 総	秘書広報課	
	予算額 国與		国県	支出金	地方債	その他	一般財源
	1, 565						1, 565

【事業の目的】

市政の発展、文化の振興又は公共の福祉の増進に功労のあった個人若しくは団体を表彰することにより、功労者をたたえるとともに市民の意識向上を図ります。

【事業概要】

別府市功労表彰式、永年勤続市政振興功労者表彰(市議会議員)に関する業務を行います。

- · 別府市功労表彰記念品費 361千円
- 永年勤続市政振興功労者表彰(市議会議員)祝品費 87千円

【実績等】

令和元年度

- ·別府市功労表彰記念品費 195千円
- 永年勤続市政振興功労者表彰(市議会議員)祝品費 64千円

款	項	目	事業		事業名称	所管課	
02	01	01	1231	東京事務所	fに要する経費	秘書広報課	
	予算額			支出金	地方債	その他	一般財源
		10, 480				294	10, 186

【事業の目的】

東京事務所を通じて、中央からの迅速な情報収集及び積極的な情報発信を行い、様々な機関との関係を築き、「稼ぐ力」の強化に努めます。

【事業概要】

観光宣伝・誘客、企業誘致、中央省庁・関係機関との連絡調整、その他幅広い業務を行います。

- ・旅費(移転、帰省、都内等移動) 1,034千円
- •事務所、公舎等借上料 7,903千円
- ・その他(運営費等) 1,543千円

【実績等】

令和元年度

- ・旅費(移転、帰省、都内等移動) 419千円
- ・事務所、公舎等借上料 7,506千円
- ・その他(運営費等) 950千円

款	: 項	Į.	目	事業		事業名称	所管課	
02	2 0]	1	02	0115	市報等発行	「に要する経費	秘書広報課	
	予算額 国場			国県	支出金 地方債 その他			一般財源
	40, 225 80				80	2, 160	37, 985	

【事業の目的】

市報等に行政情報やイベント等の情報を掲載し、周知することにより、市民サービスの向上を図ります。

【事業概要】

市報の作成・配布、声の市報、点字市報、市報べっぷホームページ版の作成等を行います。 ・市報の作成等 40,225千円(市報発行部数 612,000部)

【実績等】

令和元年度

- ・市報の作成等 41,321千円(市報発行部数 620,400部)
- ・四季のカレンダー作成等 2,164千円 (カレンダー発行部数 55,500部)

款	項	目	事業		事業名称	所管課	
02	01	02	0116	広報事務に	工要する経費	秘書広報課	
	予算額			支出金	地方債	その他	一般財源
	2, 527				2, 527		

【事業の目的】

市民への広報手段の多様化を図るとともに、報道機関への情報提供を行うことにより、開かれた市政の実現を図ります。

【事業概要】

報道機関との連絡調整、ケーブルテレビ制作放送業務委託、ラジオ放送委託、その他広報活動を行います。

- ・ケーブルテレビ制作放送業務委託料 1,320千円
- ・ラジオ放送委託料 524千円

【実績等】

令和元年度

- ・ケーブルテレビ制作放送業務委託料 1,308千円
- ・ラジオ放送委託料 524千円

款	項	Ш	事業		事業名称	所管課	
02	01	07	1269	4 『B』 i 地域産業イノベーション推進に要する経費			秘書広報課
	予算額 国県		:支出金	地方債	その他	一般財源	
	7, 500					7, 500	

【事業の目的】

「稼ぐ力」を新たに生み出し強化するため、別府市の産業連携・協働プラットフォーム「Bーbiz LINK」を軸に、日本を代表するセレクトショップ「BEAMS」、別府の魅力を発見・発信するエキスパート「BEPPU PROJECT」と連携し、新たな「ひと・もの・しごと」づくりを支援します。

【事業概要】

「BEPPU*Local Paragraphs 2021」実施 市内学生とビームスが招聘した編集者によるタブロイド制作及び配布 (情報の集積・発信 + 新たな付加価値の創出 + 「稼ぐ力」向上に必要な人材の育成) ・4 『B』 i 地域産業イノベーション推進委託料 7,500千円

【実績等】

令和元年度

- 4 『B』 i 地域産業イノベーション推進委託料 28,275千円
- ・普通旅費 901千円

款	項	目	事業		事業名称	所管課	
02	01	02	0117	広聴事務に	工要する経費	自治連携課	
	予算額			支出金	地方債	その他	一般財源
	2, 018				2, 018		

【事業の目的】

市民ニーズの的確な把握を行い、市政へ反映させます。市民生活の不安等の解消に行政の立場で対応します。

【事業内容】

·市民相談委託事業 1,426千円

市政への意見や日常生活の苦情等を受付ける相談窓口です。相談内容としては、家庭内問題から生活保護、市営住宅、法律問題と多岐に渡っているため、今後も市民生活の安定と福祉の 増進を図るため、市民のニーズを把握して要望や提言を市政に反映させていきます。

- · 行政揭示板設置事業 165千円
- · 行政揭示板補修事業 330千円

市政に関する広報紙や町内での周知文書の広報場所として使用するための行政掲示板の新規 設置と既存掲示板の補修を行います。

【実績】

市民相談受付件数

H30年度 404件 / R1年度 421件 / R2年度 332件 (12月末時点) 行政掲示板設置・補修件数

H30年度 15件 / R1年度 13件 / R2年度 10件 (12月末時点)

款	項	目	事業		事業名称	所管課
02	01	07	1136	協働事業推	進に要する経費	自治連携課
	予算額		国県	支出金 地方債 その他		一般財源
	19, 789 2, 500				17, 289	

【事業の目的】

多様な主体が連携・協働し、相互に支えながら共通の目的を達成するための主体的な取組を 支援することによって、地域間の連携強化を図り、市民と行政が協働してまちづくりを行う体 制の構築を目指します。

【事業概要】

- ①ひとまもり・まちまもり自治区事業費補助金 15,000千円 地域が連携・協働し、共通の課題を解決する取組を支援することにより、地域力の強化を図ります。
- ②市民活動支援補助金 2,600千円 地域の課題解決に向けて公益的な活動を行うNPO法人や学生団体も含めた市民活動団体を支援します。
- ③各種補助金 1,120千円 地域で行われている伝統的なお祭り等に対し、市が補助します。 山の納涼音頭大会、浜脇薬師祭り、鉄輪湯あみ祭り
- ④普通旅費 215千円 協働研修講師の旅費のほか、地域自治組織の先進地を視察し、ひとまもり・まちまもり自治区形成事業に反映させます。
- ⑤別府市協働のまちづくり推進委員会委員報酬 265千円 協働のまちづくり推進に関する重要事項等を調査審議する協働のまちづくり推進委員に対し、特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例に基づき、報酬を支給します。
- ⑥協働推進に関すること 講師等謝礼金 283千円 市民や行政職員向けの協働に関する講座等を開催することで、協働によるまちづくりを推進します。また、市民活動支援補助金の審査を行なう審査会委員に謝礼金を支払います。

款	項	目	事業		事業名称	所管課	
02	01	10	0145	自治振興に	工要する経費	自治連携課	
	予算額			支出金	地方債	その他	一般財源
	81, 710				81, 710		

【事業の目的】

自治委員活動を支援することにより、行政依頼事務の適正な処理を進めるとともに、行政と 地域が連携して、協働のまちづくりを推進します。

【事業内容】

- ①自治委員報酬 58,204千円
 - 行政から市民への広報業務等、自治委員の活動を支援するため、自治委員設置規則に基づき自治委員に報酬を支給します。
- ②記念品費 260千円、印刷製本費 117千円 退任自治委員や一定年数従事した自治会役員及び事務員の地域への貢献に対し、感謝状と 記念品を贈呈します。
- ③負担金補助及び交付金 18,591千円
 - 自治委員の活動を支援するため、自治委員事務費助成金交付要綱に基づき、活動費助成金及び地区運営費助成金を支給します。行政依頼事務を円滑に処理するため、全自治委員で組織される自治委員会に対し、自治委員会運営費助成金を支給します。
- ④費用弁償 3,305千円、普通旅費 227千円
 - 隔年で自治委員研修視察を実施し、地域における地域課題の解決等について、先進地の事例を学び、意見交換することにより、住みやすい地域づくりに役立てます。

【実績等】

自治委員総会・自治委員会総会 年1回 自治委員会三役会 年4回 自治委員会支部長会議 年4回 自治委員会理事会 年4回

| 自治委員は上記会議のほか、全市一斉清掃や新年祝賀互礼会といった市関連行事開催への協力、委嘱された各種委員会への出席等、市からの依頼業務に協力し、市政の円滑な運営に寄与しています。